

テュートリアル課題 学校での怪我

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-01-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032678

2016年度 Segment. 2

課 題 No.6

課題名：学校での怪我

課題作成者： 第一生理学
第一生理学
第二生理学
第二生理学

尾崎弘展
三好悟一
茂泉佐和子
若林沙耶香



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

高校生のAさんは、1時間目の体育の授業で、体力測定で握力を測ることになりました。
握力計の正しい使い方の説明を受けた後、握力を計測しました。

シート2

体力測定が終わり、体育館の出口で靴を履き替えるときに、Aさんは落ちていた画鋏を右足で踏んでしまいました。

「いたっ！」

Aさんの右足に鋭い痛みが走り、思わず右足を引っ込めました。

シート3

Aさんは画鋸をすぐに抜いて、その後も処置をしないまま授業を受けましたが、夕方になっても画鋸が刺さった右足がジンジンと痛むため、処置をしてもらいに保健室に向かいました。

シート4

保健室に向かう途中の階段でAさんは、痛む右足をかばった拍子に足を滑らせ、階段を落ちてしまいました。Aさんは、大きな外傷は無く意識はあったものの、自分の意思では右足が動かせない状態でした。そこで病院へ救急搬送されました。血圧、脈拍、呼吸などのバイタルサインに異常はなく、頭部CTでも脳の異常は認めませんでしたが、その他、様々な検査を行ったあとの医師の診断は第四胸髄レベルで脊髄の半側が障害を受けている可能性があり、MRIで精密な検査が必要だというものでした。